

令和 7 年 3 月 26 日

東 京 大 学

総 長 藤井 輝夫 殿

医学部附属病院

病院長 田中 栄 殿

東京大学医学部附属病院医療安全監査委員会

令和 6 年度第 2 回医療安全監査委員会報告について

東京大学における医学部附属病院医療安全監査委員会規則に基づき、下記のとおり監査を実施いたしましたので報告いたします。

1. 監査方法

医学部附属病院の安全管理体制等について、医学部附属病院管理者、医療安全管理責任者、医療評価・安全部長、医療安全対策センター関係者に対してヒアリングを行った。

2. 監査結果

- (1) 令和 6 年度の活動を中心に、東京大学医学部附属病院における医療安全管理体制について確認した。
- (2) 高難度新規医療技術の導入プロセスの管理および実施状況のモニタリングについて、手続きの進捗状況を院内で共有するシステムを構築するとともに、モニタリング体制の強化を進めていることを確認した。
- (3) 法令で報告が定められている事案について、医療事故・調査支援センターなどの外部機関に適切に報告していることを確認した。
- (4) インシデント及び合併症等の発生状況について報告を受け、そのうち特に重要と考える事例について、当該部署を訪問して職員から再発防止策等について説明を受けるとともに意見交換を行った。また、薬剤誤投与については、その防止策の強化を求めた。

以上